

2025.1/22 第3回地域版信州学び円卓会議

テーマ 地域と共に創る持続可能な学校のあり方

鹿児島県志布志市 教育委員会

児童・生徒数の減少(6年後424人▼)

しっかり説明し、保護者の意見を集約

も活用
YouTube

柔軟な考え方が大切

アンケート

80%以上
検討を必要と回答

市と地域等の取組(ex.松山地域の学校の在り方検討委員会)

△行政効率のみ
○より良い学びの場を共に考える
→データの提示は大切! 地域の若手である
保護者の意見を聴くことが大切!!

保護者や地域が自ら考える
子どもたちにとってのより良い学びの場

自分事として捉え
学校の在り方を
一緒に考えていく

いっしょに
やろう!

志布志市

長野県栄村 教育委員会

人口減少 14年間で145人→65人
高校がないため村を出ていく

自分たちで
倉いれる 授業も
変わってきた

みんなが学校を倉いろう!

「ふるさと観」の育成へ
生涯にわたり、自分の根幹をなす

総合的な学習
ブック

ふるさと栄
令和元年~

村民の顔・具体的な活動
がイメージできる

村における教育とは? 栄村らしい教育をしたい!

思い
た
村の未来
コンセプト
関係
みんなが学校を倉いろう! ワークショップ
= 住民参加型(村民は残る)

自学共育
施設一体の
義務教育学校へ
教えない/学力低下しない
あたりまえを見直そう!(ルールなども)

業者も交えた相談
栄村立さかえ小中学校
校舎活用もあそべる
地帯で
つかえる
らしさ=住民の願い(主体が官から民へ)
ティーチャ-ラウンジ

秋田県五城目町 教育委員会

学校の内側と外側 境界を越える学校づくり

〈学校の改築〉

スクールワーク: 意見聴取のワークショップ(計10回)
@4年間

学校を建てる=地域・社会との関わりを
再構築すること

五城目みんなの学校

学校の授業も

学校開放を利用した
社会教育講座(年間30!)

子どもも大人も

開かれた学校

越えるを軸とした教育環境

教育留学
受け入れ
やすい

可変性がある
オープン!

様々な境界線を
超える!
越える学校

公共施設・公園
と隣接

メディアセンター

地域版円卓会議1年間を通じて全国の事例を踏まえ
意見交換をしてきた。一人ひとりにあった学びを届ける、
新しい学びのあたりまえを創るため
各地域で議論を続けていきたい。